

# 元 気



令和3年2月

東北文教大学附属幼稚園

寒さの中にも春の気配を感じられる時期になりました。子どもたちは、残寒の中でも、元気いっぱい戸外遊びを楽しんでおり、残り少なくなった雪を目一杯楽しもうとしている様子が伝わってきます。

2月以降も、山形県における新型コロナウイルス感染症の新たな感染者が各日数名報告されていますが、幼稚園のお子さん、職員、そのご家族に、濃厚接触者や感染者は出ておりません。インフルエンザの罹患者もおらず、ご家庭での日々の感染対策と健康観察に、心から感謝申し上げます。

ただし、1月7日に発令された、首都圏を中心とする緊急事態宣言が3月7日まで延長となり、山形県における注意・警戒レベルも未だ「4(特別警戒)」となっています。**引き続き、基本の感染対策の徹底、緊急事態宣言の対象区域との往来は控える事、また政府によって「感染が拡大している」と評価されている地域との不要不急の往来は慎重にされる事をお願い致します\***

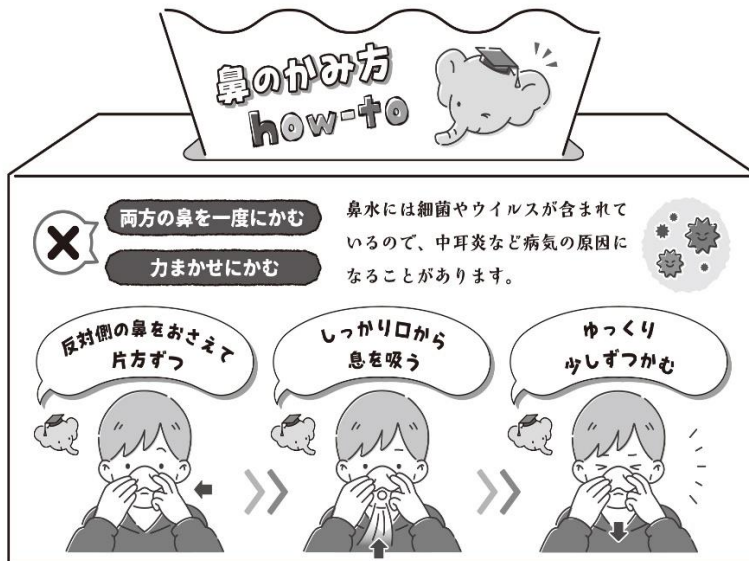
もう少しで令和2年度が終わろうとしています。このまま、幼稚園の関係者の皆さん全員が元気に新しい年度を迎えられるよう、引き続きご家庭と幼稚園で手を取り合いながら、感染対策を実施していきましょう。

※は山形県ホームページ「新型コロナウイルス感染症に関連するポータルサイト」を参照してください。

## 3月7日は「鼻の日」です

少しずつ寒さが和らいできていますが、まだ風邪をひきやすい時期です。鼻水・鼻詰まりが上気道に下りていくと痰や咳に、細菌やウイルスが耳管を上っていくと中耳炎に繋がることもあります。鼻をかむことが苦手なお子さんはいませんか？この機会に、ご家庭でも上手な鼻のかみ方を、親子で楽しく実践してみてください。幼稚園でも、適宜、鼻のかみ方を指導していきたいと思えます。

また、2021年のスギ・ヒノキ花粉の飛散数は、西日本の一部の地域を除いて、昨年よりも多くなる見通しです。2月下旬頃から、花粉の飛散数が増える事が予想されます。特に、「うちの子、花粉症かな？」と心配な方は、早めの対策をお勧めします。慢性化・重症化する前に、早めの受診もお願いします。



- サラッとした鼻水が出る
- 1週間以上、鼻水やくしゃみが続いている
- においや味がわかりにくい
- 1日中くしゃみがとまらないことがある
- 目がかゆく、涙が出る

こんな症状があれば、花粉症かもしれません。  
耳鼻科やアレルギー科で一度診てもらいましょう。

### ～雪遊びについて～

今年度の雪遊びは、2月いっぱい終了としたいと思います。毎日準備をして頂き、本当にありがとうございました。

外遊び用靴の持参は、グラウンドや園庭の状況を見ながら、後日連絡致します。